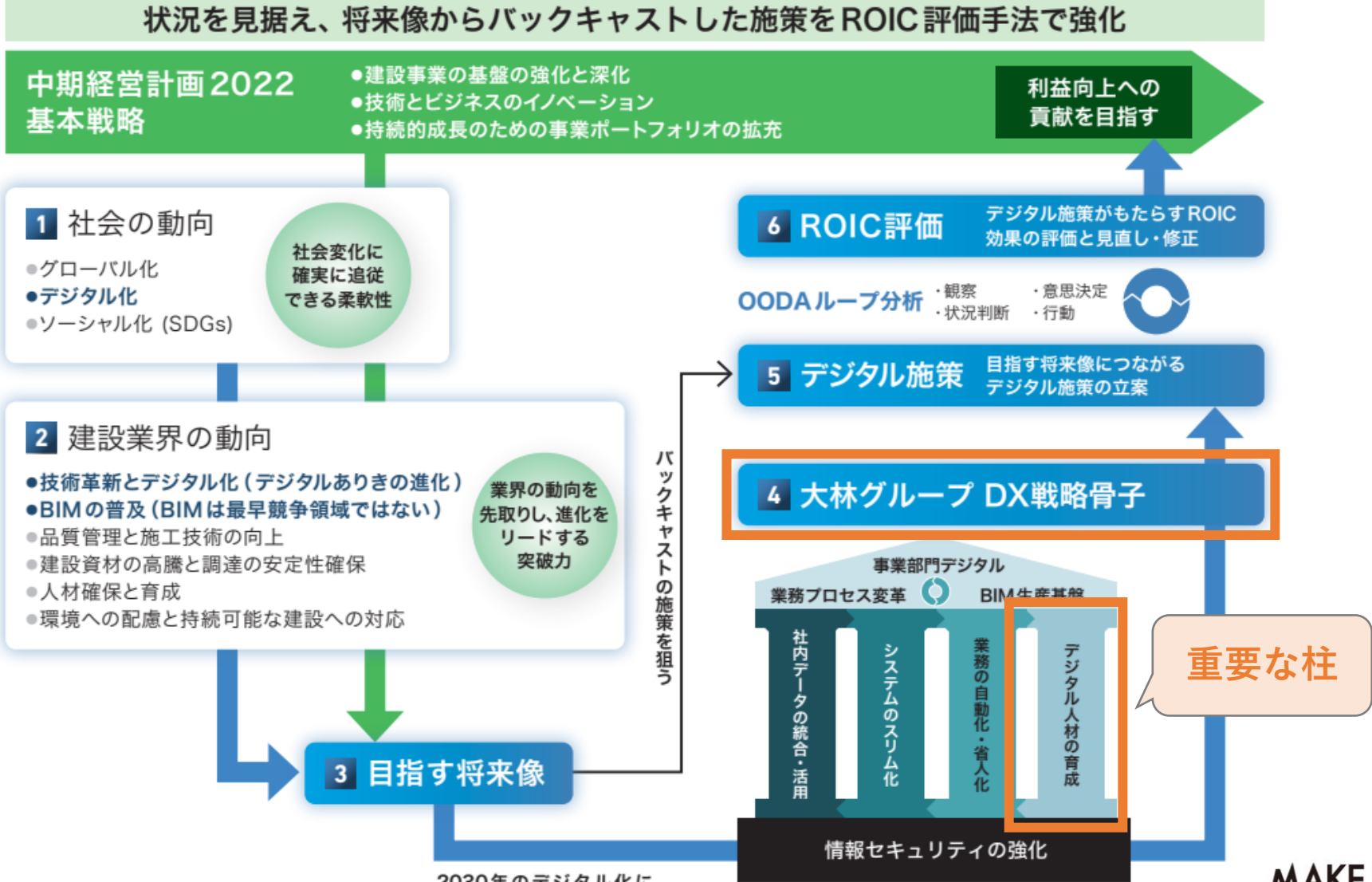


大林組における 人材育成の取り組みについて

大林組 DX本部 本部長室 企画部 デジタル戦略企画課
DX本部 本部長室 企画部 デジタル教育課

MAKE BEYOND
つくるを拓く

DX戦略ロジック



①取組の背景にある課題 と 解決手段



②解決手段を進める「デジタルを使う人材の育成」



③「デジタルを使う人材の育成」を進める3つの工夫

①取組の背景にある課題 と 解決手段

建設業が抱える課題

労働時間の削減

時間外労働の上限規制適用

建設業就業者数の減少

労働集約型の建設手法の見直し

属人化の課題

知識・技術の体系化と継承



デジタルを使う人に向けた教育プログラム

②解決手段を進める「デジタルを使う人材の育成」

5つの人材タイプ

デジタル人材タイプ	人材タイプ名称	対象者の属性目安	求められる行動
a) デジタル変革を知っている人材	デジタル認知人材	全社員	- 社内のデジタル変革の応援 - 周囲に聞きながらデジタルツールを使う
b) ICTツール(Teamsなど)を正しく使う基礎的なスキルを身に付け、日常業務にICTツールを適用し、継続的な改善ができる人材	デジタル理解・活用人材	管理職層 中堅層 若年層	- 社内のデジタルツールを使い倒す - デジタルで解決すべき現場の課題のトスアップ
c) データ活用などの基礎的なスキルの習得を前提に、さらに高度な活用を進め、日常業務を動かしていく力を有するチャンピオンユーザー	データ活用人材	若年層	- データ分析による仮説課題検証 - データ可視化によるモニタリング - デジタルツールの利用促進 - 新たなデジタル活用について企画し、投資対効果を分析して提案
d) 仕事のやり方の「変化」を受け入れ、「データ活用」の有用性を正しく理解したうえで、若年層のICTツール活用を妨げない寛容さを有する管理職	デジタル支援リーダー	管理職層	- 組織としてデジタルを活用して達成すべき目標の具体化 - 新たなデジタル活用施策導入について導入可否、選択の意思決定を行う
e) d)とc)のスキルを有する管理職	デジタル支援リーダーかつ データ活用人材	管理職層	データ活用人材の上長/管理職として、データ分析方針の指示や、デジタルツール/分析ツールの評価方法を理解し、適切な判断ができ、進捗させられる

例

人材タイプ

対象者の属性目安

求められる行動

デジタル認知人材

全社員

社内のデジタル変革の応援

学習フレームワーク

		学習コンテンツ				
		a	b	c	d	e
人材タイプ		デジタル認知人材	デジタル理解・活用人材	データ活用人材	デジタル支援リーダー	デジタル支援リーダーかつデータ活用人材
学習コンテンツ	マインド	●	●	●	●	●
	知識	●	●	●	●	●
スキル	業務改善		●	●	●	●
	アプリ関係		●	▲	▲	●
	データ活用スキル			●	●	●
	データ活用ツール関係			●	▲	●
	マネジメント				●	●

デジタル認知人材
全社員

デジタル支援リーダー
マネジメント層

学習コンテンツ

- マインド
- 知識

③「デジタルを使う人材の育成」を進める3つの工夫

工夫①

分析の工夫

データドリブンな教育

工夫②

研修の工夫

ゆるく横につながる
自分ごとに感じる

工夫③

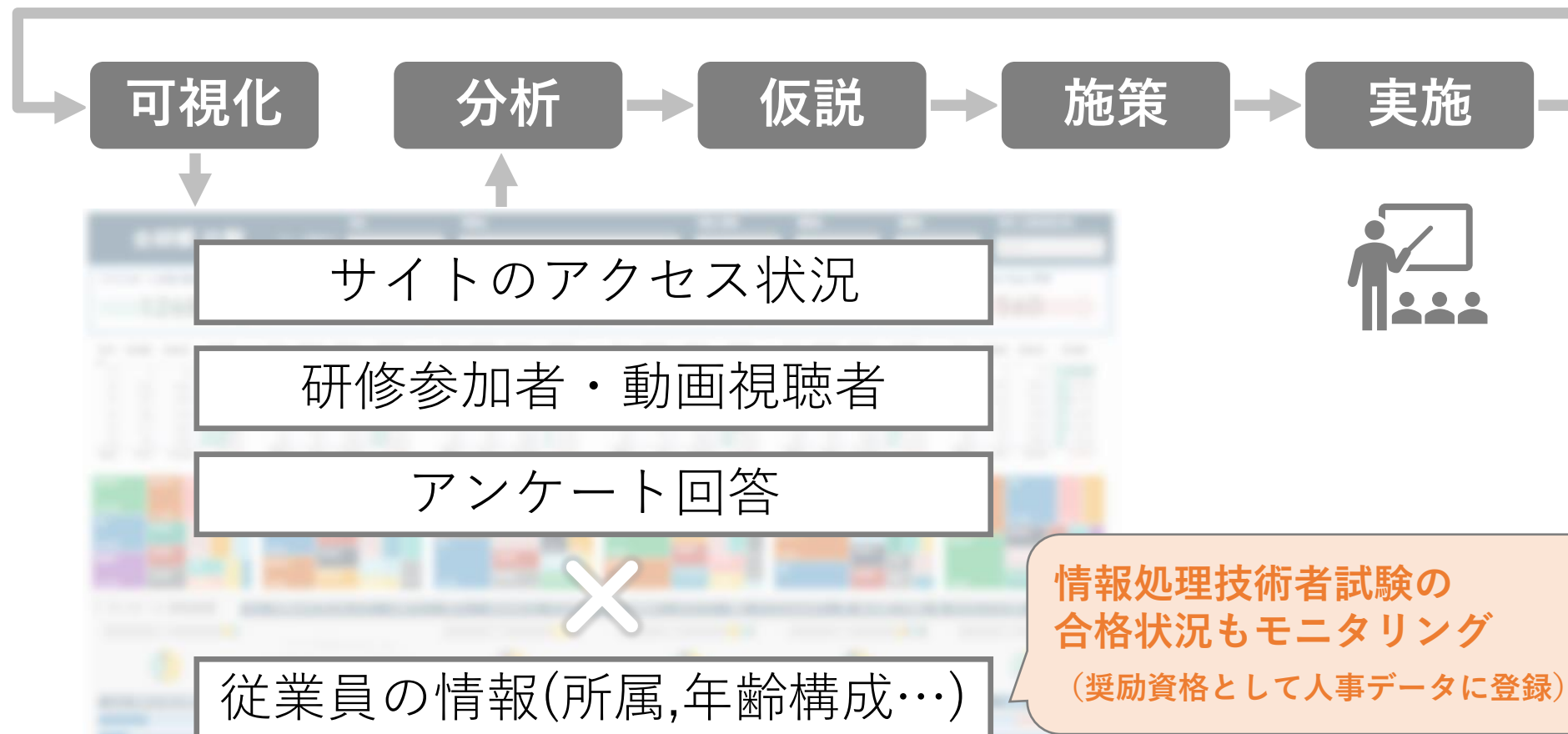
学ぶ場の工夫

“デジタルおおばやし”



分析の工夫：データドリブンな教育

適宜モニタリング、多角的に分析し、次の施策へ！



研修の工夫：横にゆるーくつながる

“横にゆるーくつながった 他の研修”へそっと誘導！

データ活用の一連の流れ



データ活用のいろは

仮説・KPIの重要性
データ整備の重要性

はじめての Power BI

具体的な分析手法

データ活用のAtoZ

データ活用の企画を立てる為のビッグデータの価値や適用事例
データ活用を進める為の各ステップの注意点や周囲の巻き込み方

研修の工夫：自分事を感じる

“他人事”ではなく“自分事”！

分類	問題	選択肢
マネジメント系	時間を横軸にし、タスクを縦軸に取って所要時間に比例した長さで表した工程管理図はどれか。 (ITパスポート平成21年春期 問50)	ア E-R図 イ アローダイアグラム ウ ガントチャート エ 状態遷移図
ストラテジ系	スマートファクトリーにおいても使用されている、FMS (Flexible Manufacturing System) に関する記述として、最も最適なものはどれか。 (ITパスポート令和7年春期 問11)	(割愛)


MAKE BEYOND つくるを拓く

[ホーム](#) > [技術・ソリューション](#) > [建築](#) > [スマートファクトリー](#)

スマートファクトリー

[建築へ](#)
[オフィスビル](#)
[医療・福祉施設](#)
[医薬品製造施設](#)
[教育施設](#)
[食品製造施設](#)
[研究施設](#)

[電子関連生産施設](#)
[生産施設\(プラント\)](#)
[データセンター](#)
[原子力関連施設](#)
[廃棄物処分場](#)
[伝統建築物](#)

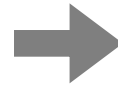
企業が外部エコシステム(顧客、市場)の劇的な変化に対応し、持続可能な成長や競争力の維持・強化を実現するため、データの収集および活用を高度に推進し、生産活動にフィードバックするスマートファクトリー化に向けた動きが活発化しています。大林組は様々な課題の顕在化、改善提案などを通して、スマートファクトリー化をサポートします。

https://www.obayashi.co.jp/solution_technology/facilities/smart_factory.html

学ぶ場の工夫：プラットフォームの提供と定着

“学びのプラットフォームの定着”で学習を加速！

マインド



知識



スキル



③「デジタルを使う人材の育成」を進める3つの工夫

工夫①

分析の工夫

データドリブンな教育

工夫②

研修の工夫

ゆるく横につながる
自分ごとに感じる

工夫③

学ぶ場の工夫

“デジタルおおばやし”

継続的な
可視化・モニタリング・分析で
参加者を増やす



興味の幅を広げて



深く学んでもらう

LvUp ↑

具体的な取組の例

カテゴリ	タイトル	目的や内容
全社員のデジタル・リテラシー向上のため、デジタル技術を抵抗なく活用し、自らの業務を変革していくことを支援する マインドセット教育	オリジナル・アニメーション • 効率的なWeb会議の進め方とは？ • なぜデータが重要なのか？ • デジタル変革はITとどう違うのか？ 誰が関係しているのか？	• デジタル技術の必要性や全社/全員が取り組むべき理由の理解 • デジタルを学び、積極的に活用することで生産性を向上することを学ぶ
経営者を含めた 役員や管理職のDXに対する意識を改革し、役員や管理職が積極的に社員のデジタル人材育成に関する取組を推進 するための研修	オンライン研修（年1回） • DX時代のマネジメントの心得	• DX推進においてマネジメント層に求められる役割の把握 • デジタルスキル標準も引用しつつ人材育成・確保の必要性を強調
生成AI等の最新技術の動向 も踏まえるための研修	オンライン研修（各年2回） • 知りたい！生成AI • はじめての生成AIプロンプト	• 生成AI等の最新技術や動向の共有 • 生成AIの使い方とリスクを学ぶ



いま
現在とあるべき未来をDXでつなぐ

EOF